

軽井沢町自然保護審議会は8月18日、町長の諮問を受け、2021年度の施行を目指す町環境基本条例について協議した。町が示した条例案をもとに、委員が意見を述べた。同条例は、豊かな自然環境の保全・創造に関する、町の基本的な考え方や方向を定め、住民や事業者、町の責務を示したもので、環境行政の上位条例にあたる。同条例をもとに、施策を計画的に進めるための町環境基本計画（仮称）を2年ほどかけて策定する考えだ。

委員からは、「年間800万人余が来訪する軽井沢は、観光客も環境に与える影響は大きいとし「来訪者の責務も加えられないか」。30年後の「CO₂排出実質ゼロ」を宣言している町として、「町の姿勢を

軽井沢町環境基本条例、 自然保護審議会が協議

より強く打ち出した表現をしてもいいのでは」などの意見があった。

また、町長への答申前に、条例案を公開しパブリックコメント（意見公募）を求めることも、委員の総意として確認した。



解体で明らかになった事実も 修繕中の旧三笠ホテル公開

軽井沢町教育委員会は8月29日、保存に向け修繕工事中の重要文化財・旧三笠ホテルを町民対象に特別公開した。新型コロナウイルス感染防止のため、10人ずつ3回にわけて実



修繕工事が進む旧三笠ホテル入口で、専門家の説明を受ける参加者。

施。参加者は、文化財建造物保存技術協会の担当者の案内で、建物を囲んだ足場を上り屋根部分を見学。カーペットなどが剥がされた客室部屋も見て回った。

担当者は、屋根面に残る釘の痕跡から過去に2度の葺き替えを行っていたと説明。スレートと呼ばれる薄い板状の屋根材も、時代ごとに形や素材が異なっていたことも判明した。

2階客室にはリノリウムと呼ばれる床材が3重に敷かれていて、最下層には1938年頃から製造が始まったものが使われていたこともわかった。「床材が汚れたり傷がついたりすると、上に張り重ねる形で使用していたのでは」と担当者。

家族3人で参加した追分の伊藤由季子さんは「屋根の上など見えない所も手が込んでいて、作り手の努力が垣間見えた。当時の建築技術の高さに改めて驚かされました」と満足した様子だった。町教委は、工事期間中に今後も特別公開の機会を設ける予定だ。

「遠方でも軽井沢を身近に」 旧軽の朝食セット販売

リーと杏）。販売価格は4520円で、送料（冷蔵）はプラス1430円。「ご高齢になって軽井沢から遠ざかっている人もいる。そういう方々にも懐かしんでいただけたと思う」と恵美さん。注文は大坂屋家具店のネットショップ、または電話、ファクス、メールから。



TEL0267-42-2550 FAX0267-42-2249
メールkaruizawa@osakaya-f.co.jp

MORIASOBI

「MORIASOBI」は
テラスの修理・増築
家具コーディネートの専門店です。

〒389-0111 軽井沢町長倉2145-5 ハルニレテラス
TEL:0267-31-6998 Email:info@moriasobi.com
<http://moriasobi.com/>

**スタッフ
募集中!!**
まずはお気軽にお問い合わせください

VISION STATION by komiyama

皆様の毎日が楽しく、健やかになるよう
知識と技術、最新設備を備え
お待ちしています。

Vision Station 軽井沢 vision Station karuizawa

JOA公認SS級認定眼鏡士【認定補聴器専門店】
営/10~19時(受付18時迄)火曜定休
完全予約制 <http://www.eyeloveyou.jp>
TEL 0267-41-6373

白内障やレーシック等の高度な医療に利用される波面収差解析は波のように光の輪を目に送り、角膜と水晶体の度数を0.01D(ディオプトリー)単位で解析します。また店長は米のオプトメトリーヤ(検眼学)を学び、ドイツのZEISS(カールツァイス)レンズを中心に眼の度数や使用目的に最適なメガネをご提案します。